

ジャンボ 将棋大会

中学生の部勝
初段 今村 芳弘
(宮崎・大淀中3年)
初段 今村 充裕
(延岡・土々呂中2年)

途中図
(図は▲6八飛まで)

9	8	7	6	5	4	3	2	1
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲

今回指し図
(図は▲3二銀まで)

9	8	7	6	5	4	3	2	1
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲

▲▲▲▲▲
▲▲▲▲▲

▲▲▲▲▲
▲▲▲▲▲

【第一譜】▲7六歩 の研さんを盤上に十分に発
▲3四歩 ▲6六歩 揮してほしいとの激励の
▲4四歩 ▲6五歩 言葉があった。
▲4飛 ▲6八飛 確かに将棋を指していて
(途中図) いわゆる「手がみえる」日
▲5二金左 ▲8八金左 と、逆にみえない日とが
▲6王 ▲4八王 りる。もちろんその日の体調
▲7王 ▲3八王 もあるだろうが、この集中
▲8王 ▲2八王 振飛車の意を明確に奉ず
▲7一銀 ▲3八銀 力に起因するところが大き
▲9四歩 ▲1六歩 いのである。
▲3二銀 ▲1六歩 決勝は二十回を数える
(指し手二十手) いるのか美濃囲いによむ
今村君で決戦 ことなく指し手は進むが、
今大会の白眉(ひげ)であ ジャンボ将棋大会初の同姓
る今村君の決勝を前に、 同士の戦いとなった。先後
梶持連の梶原会長から一 相振りに美濃囲いはあまり
棋を指す上で最も大事なこ 普通振り駒(こま)だが、
とほ集中力であり、口を 理由は次譜に回すとし
開顔が豊った。一準決勝は ても、互いの陣型向か
きた。(秋収)

ジャンボ 将棋大会

中学生の部勝
初段 今村 芳弘
(宮崎・大淀中3年)
初段 今村 充裕
(延岡・土々呂中2年)

今回指し図
(図は▲3二銀まで)

9	8	7	6	5	4	3	2	1
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲

今回指し図
(図は▲4四銀まで)

9	8	7	6	5	4	3	2	1
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲

▲▲▲▲▲
▲▲▲▲▲

▲▲▲▲▲
▲▲▲▲▲

【第二譜】▲9六歩 ていない間に負けたので、
▲4四歩 ▲7八銀 今年には最後まで観戦しま
▲3三銀 ▲6七銀 す。採譜していた私の横
▲3三角 ▲6六銀 で、お母さんは楽しみに
▲4四歩 ▲7七角 そつろやいておられた。
▲4五歩 ▲7五銀 さて、昨譜で触れた相振
▲3五銀 ▲7三角成 りに美濃囲いだが、本来美
▲同歩 ▲6四歩 濃囲いは飛車に成られた
▲3四飛 ▲3四飛 際、強い陣形であること
(指し手四十手) とから編み出された面い
初めて均衡崩れる すようだが美濃の急所は土
私の前列に美人の母娘連 頭と王のコロン。一番相手
れが観戦に来ていた。後で 撃にもない面を持ち合わせ
分かったことが、後手の ている。特に王のコロンは
充裕君の母親と知ること じを受けたが、どい先
だった。 手の芳弘君狙っていた。
「去年は私が負い物を見 6筋から3筋へ飛車を
を厚しなから指した。」 うまく転回させ、こ
か。こでは
常は金銀双の構えから上 常は金銀双の構えから上
部か。こでは
部か。こでは

ジャンボ 将棋大会

中学生の部勝
初段 今村 芳弘
(宮崎・大淀中3年)
初段 今村 充裕
(延岡・土々呂中2年)

今回指し図
(図は▲4四銀まで)

9	8	7	6	5	4	3	2	1
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲

今回指し図
(図は▲4六歩まで)

9	8	7	6	5	4	3	2	1
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲

▲▲▲▲▲
▲▲▲▲▲

▲▲▲▲▲
▲▲▲▲▲

【第三譜】▲3六飛 ってきた。
▲2四歩 ▲3四飛 ジャンボ将棋大会の常連
▲4三角 ▲2四飛 だった本田啓二君も井上道
▲7六角 ▲3一角 角成で先手十分である。
▲4一飛 ▲2一角 3六飛に後手からは4五
▲3五銀 ▲2三飛成 成機である関西奨励会の
▲4六歩 ▲同歩 二級として出世頭である。
▲同銀 ▲4七歩 つい先日井上晴重六段と
▲5八角成 ▲同金 別府大会でお会いし、も
▲4七銀 ▲同銀 が、先手もお手伝いの2四
(指し手六十手) なりましたわ」と、まな弟
後手、大失着だが、 子の成長を目を細めて語
今日の将棋の練習ほど っておられた。
ごでの間に、先手の芳弘 さて局面に目を移すと、
君は「別に特定の所は」 この角のために先手一
の返答。一方後手の充裕 人の好位置に飛車が成れず
は「2ヶ所の井上道場に通 が、こで先手に7七角が
つています」との返事が返 成り、また一見無理筋と思える
三金くらいで、それら構 5八角成から先手の平常心
か。こでは
部か。こでは

シヤンポ 将棋大会

中学生の部勝
初段 今村 芳弘
(宮崎・大淀中3年)
初段 今村 充裕
(延岡・土々呂中2年)



【第四譜】
○3二龍 ついてても、受ける展開と付き、悪いことにこの馬
○4二飛 なることからさきし駄目と、まで隠居させられる羽目と
○同金 う学生が多い。将棋の難し した。しかしながら、秘密に言
○7八飛 いところは攻守のバランス かつた。密に言
○7九飛 およびタイミングだが、こ うとまたこの時点でも先手
○6九金 れからである学生には少々 駒(ま)得で優位。ただ
○7七角 攻めが強い方がちよう 7八飛に6八歩、7九飛成
○8九竜 どのようのでもない。 に5九飛と王手の度を受け
○4七歩 先手の芳弘君、後手の気 のではなく、7八飛のと
○5八金 迫に押されたのか3二龍と きた5九飛と二手で7九飛
○9九竜 またしても悪手を指しし 成に働かせることが肝要
(指し手八十手) まう。
○9七角も7五にある銀
先手優位に暗雲 4七歩成から全銀取られ にヒモを付け受けても、7
同金は後手の一連の勝負 九歩と筋の良さを感じさせ
手に対して、先手が指し切 るが、指図の良さは角取りと
らさけることができるかと 着いて4二飛と対する。 裏目に出ている。
うかの状況となってきた。 勢い飛車と竜の交換をな 先手の芳弘君でなくとも
大会を見学していると、 たがこれは先手の損。し どころかこれは先手の損がと
攻めは結構厳しいものを持 かも三三の柱に金のヒモが 脳裏を駆け巡る。(秋奴)

シヤンポ 将棋大会

中学生の部勝
初段 今村 芳弘
(宮崎・大淀中3年)
初段 今村 充裕
(延岡・土々呂中2年)



【第五譜】
○8六角 昨譜の6八歩や7九歩が 戦に終止符を打った。
○4八金 せてみて手持ちであれば、あ 振り返ると、序盤優位に
○同金 るいは二馬がもう少し働 局面をリードし続けた先手
○7九龍 いてくれれば、いろい の芳弘君であったが、後手
○4八金 ろな攻め味も生まれてい した。芳弘君の強引ともいっ
○4七歩 はずである。 べき角切りの猛攻に受け指し
○5八銀 先手、力無く8六角と角 た結果である。
○4九竜成 取りを懸ける。続く後手の 予選から先手の芳弘君は
○4八金 4八金を素晴らしい。単に 筋の良い将棋を指し、参加
○同金 者の中では群を抜いた存在 者の中での芳弘君の存在
○2五桂打 であつたが、決勝では実力 であつたが、決勝では実力
○2六歩 であつたが、決勝では実力 であつたが、決勝では実力
○3八銀 あげたい。以下、先手も懸 を十分に発揮できなかった
○2七金まで百手にて 命な頑張りをみせるが、後 感がある。
後手の今村充裕君の勝ち。 一方、初の優勝と二段位
今村充裕君が優勝 手が4七歩に見るように攻 手に押した後手の今村君も、
どうしてこんなに形勢を めが急所を突いてきた。 本田君という先鋒を見習い
損ねたのか、先手の芳弘君 を地で行くような快進撃。 更なる精進を続け、県北の
としてもキッスにしまわれ 若手の星となるよう頑張っ てもいい。(秋奴)

